

2025年日本文知国際シンポジウム並びに国際啄木学会台湾大会

期日：2025年4月26日（土）

会場：淡江大学淡水キャンパス

8:40-9:10	受付		
9:10-9:30	〈会場A〉驚声国際会議ホール 開会式 開会の挨拶 淡江大学/許輝煌学術副学長 国際啄木学会/若林敦会長 来賓の挨拶 公益財団法人日本台湾交流協会/服部宗副代表 総合司会/菊島和紀/淡江大学助理教授		
9:30-9:40	休憩(10分)		
9:40-10:30	基調講演Ⅰ 梁東国(リャン・トングック)/祥明大学校教授 韓国における啄木文学の受容は特殊なるものであったか。 司会/若林敦/長岡技術科学大学名誉教授・国際啄木学会会長		
10:30-10:40	休憩(10分)		
10:40-11:30	基調講演Ⅱ 邱若山/静宜大学(非)教授 日本文学史教科書における近代詩歌の引用例の教え方と翻訳について——台湾の啄木研究及び翻訳に触れながら—— 司会/彭春陽/淡江大学教授		
11:30-11:50	招待発表 嚴仁卿(オム・インギョン)/高麗大学 教授 天才文人の探偵への変貌に関する考察:石川啄木と季箱を中心に 司会/蔡佩青/淡江大学副教授兼学科主任・台湾啄木学会会長		
11:50-12:20	〈会場C〉T307 ポスター発表 座長/蔡欣吟/淡江大学副教授		
12:20-12:50	昼食		
12:50-14:20	〈会場A〉驚声国際会議ホール 座長/池田功/明治大学教授・国際啄木学会前会長	〈会場B〉T311 座長/葉淑華/中国文化大学教授兼国際・外語學院院長	〈会場C〉T307 会場整理
	廣瀬航也/宮城教育大学講師 「停車場の入ごみ」再考 ——啄木短歌における都市・群衆・故郷——	佐古恵里香/流通科学大学特任専任講師・山内信幸/同志社大学教授 日本語学習者の経験のイメージ化に関する一考察 ——相対的評価形容詞「さむい」を例に——	
	何姝霖/立命館大学文学研究科博士後期課程 石川啄木「散文詩」を読む ——夢・イメージ・生と死を視座とし——	甘利実乃/東京外国語大学総合国際学研究所博士後期課程 対話型生成 AI と RAG 技術による言語教育パラダイムシフト ——多読教材における自律的学習支援と臨貫的理解環境の創出——	
	応宜博/明治大学教育補助講師 歌の満洲、満洲の歌 ——『新報日新聞』に着目して——	王睿琪/東京外国語大学(非)講師 マルチモーダル情報処理から見る日本語ノートテイキングの特徴 ——母語話者と学習者の視聴覚情報統合プロセスの解明——	
14:20-14:35	休憩(15分)		
14:35-16:05	座長/今福龍太/淡江大学客座教授 南雄太/国立台中科技大學助理教授 もうひとつの「基地の街」としてのキューバ ——キューバが村上龍文学に与えた影響を考える——	座長/林玉恵/輔仁大学教授 關百華/淡江大学教授 大学新入生向け教養コア科目 ——「SDGsの探究」と日本語専攻との結びつき——	座長/冨田哲/淡江大学副教授 安部力/北九州工業高等専門学校教授 日本と台湾における文化翻訳 ——キリスト教の受容形態について——
	笹沼俊暁/東海大学日本語文化学系教授 神戸都市空間と陳舜臣文学 ——『三色の家』を中心に——	永富菜穂美/玄奘大学応用日語学科助理教授 廣安寿美/銘伝大学応用日語学科助理教授 澤田高美/東呉大学日本語文学科(非)助理教授 岡部康子/東呉大学日本語文学科博士課程 内山喜代成/桜美林大学リベラルアーツ学群准教授 聞麗妮/東呉大学日本語文学科(非)助理教授 台湾における成人学習者の日本語リソース変化に関する一考察	曾若涵/国立中正大学中国文学科副教授 明治大正期後藤朝太郎の日台漢字教育観
	顧錦芬/淡江大学副教授 宮沢賢治『春と修羅』巻頭の詩「屈折率」の一解釈	連宜萍/公立鳥取環境大学准教授 国際LCCの就航は日本の地方観光を活性化させたか?	梁昕怡/東京外国語大学特別研究員 近代都市の衛生課題と下水道整備 ——戦前期大阪市と上海の比較——
16:05-16:15	休憩(10分)		
16:15-17:15	座長/高淑玲/中国文化大学(非)副教授 中村祥子/輔仁大学副教授 台湾歌壇の詠歌における啄木	座長/劉怡伶/東呉大学教授兼日本語文学科主任 神作晋一/南臺科技大學助理教授 形容詞型接尾語「～にくい」「～づらい」の動向2025 ——スポーツ紙のウェブサイトから——	座長/陳文瑤/東海大学副教授 齋藤正志/中国文化大学教授 『大和物語』第57段の創造性と享受の様相
	林奇愛/淡江大学副教授 『一握の砂』の試訳 ——淡江大学日本語学科「日本名著選讀」を例として——	張未末/東京大学助教 日常会話における従属節「らしく」の使用文脈	樋口達郎/淡江大学助理教授 富士谷御杖思想における「人性」解釈 ——「理と欲」および「人と神」の関係を中心に——
	休憩(5分)		
17:20-17:30	閉会式 『淡江日本論叢』投稿のお知らせ 廖育卿・中村香苗/淡江大学副教授 閉会の挨拶 蔡佩青/淡江大学副教授兼学科主任・台湾啄木学会会長		

ポスター発表

11:50- 12:20	〈会場C〉 T307
	座長/蔡欣吟/淡江大学副教授
	伊藤佳代/国立中山大学西湾学院助理教授 日本人教員による非母語授業の背景と現状 ——台湾における大学国際化の文脈から——
	長崎未春/淡江大学日本語文学科修士課程 助詞「ね」の日中対訳研究 ——『ノルウェイの森』の中国語訳本を例として——
	洪郁芬/国立中正大学中国文学科博士課程 勅撰和歌集集中の漢和文脈詩學傳承與變異
	小高裕次/文藻外語大学助理教授 会話の流れをチェックするロールプレイ用プロンプト ——日本語教育のためのChatGPT 活用例——
	吳如惠/銘伝大学応用日語学科教授・李翊瑄/銘伝大学応用日語学科修士課程 台湾日語學習者線上辭典使用之相關調查研究
	李孟汶/淡江大学日本語文学科修士課程 『一握の砂』における日中対訳研究 ——周作人訳・林丕雄訳・林水福訳を中心に——
	劉貞佑/銘伝大学応用日語学科修士課程 安房直子の物語における異界往還 ——『きつねの窓』を中心に——
	陳靜儀/銘伝大学応用日語学科修士課程 因應新型冠狀病毒之台日觀光業對策：以旅宿業為主
郭家奴/淡江大学日本語文学科修士課程 遠隔接觸場面における台湾人日本語學習者のコミュニケーション・ストラテジー ——習得度と留学経験に着目して——	
陳佩慈/淡江大学日本語文学科修士課程 AIによる石川啄木短歌再現 ——BEART分析による特徴分析比較——	